

# 令和4年度 明専スクール（第2日目）がオンラインで開催

文責者：一般社団法人 明専会

令和4年10月29日（土）13:00～17:00オンラインにて、令和4年度 明専スクール（第2日目）を開催致しました。就職が内定した学生のうち、各学部・学科から学生35名、講師や運営を支援する大学・明専会会員、明専会事務局等から20名が出席しました。

**技術に堪能なる土君子**

- ・社会課題に対し主体的に行動ができる。
- ・課題解決に向けて高田と円滑なコミュニケーションが取れる。
- ・（課題解決に向けて、自身の専門知識を活用できる。）
- 以上の3点を兼ね備えた者。

**本講までの概要**

- ・現状調査した事の説明になってしまっている
- ・調査したことや論文、資料などが何を導き、何をしていくの意思を纏める
- ・前半の理念の部分が説明過多。各部分に自分たちの思いや考えを入れる

116 石ヶ崎 駿

未割り当ての4人の参加者

**明専スクール受講の手引き2022**

グループ討議役割	担当	補足
1. リーダー	出口	全体調整
2. サブリーダー (進行管理係)	根津	成果を出すために、場の方向性を決め、実行する。 ・リーダーを交え、リーダーが分からないことを補う。(高田、実行の意向にて) ・多岐にわたる進捗を管理し、遅れてはば、対応を講ずる。
3. 報告者	種	報告の進捗として成果を報告する。 報告用資料作成する。
4. 資料作成	高本 (日本語) 高橋 (英語) 藤田 (簿記・経済) 野村 (レポート)	報告を報告につながるように整理する。 報告資料に準ってスライドを制作して作成する。
5. 司会	金剛	タスクのための調整、まとめを行う。
6. 議事メモ作成	リーダー以外で分加	進捗状況の共有
7. 進捗管理への記載	サブリーダー	進捗状況の共有

▲ グループ討議の様子

10/29（土）明専スクール2日目のスケジュールは次の通りでした。

13:00～13:10 オリエンテーション（植木幹さん [電H1・TOTO]）

13:10～14:00 グループ討議

（内堀憲治さん[電61・本田技研工業]、久恒正希さん[電子H4・安川電機]

吉田達哉さん[物材H6・日本製鉄]、

山本結代さん[電計H6・ソニーセミコンダクタソリューションズ]、

山東真人さん[設機H12・TOTO]

小野田真也さん[情知H12・日立ソリューションズ西日本]、

古賀稔さん[情子H13・安川電機]、弥栄信宏さん[機宇H25・TOTO]

東田まどかさん[電気工H27・TOTO]、中原駿さん[機機H30・TOTO]

山崎裕太さん[機機H30・TOTO]、松本遙さん[電子コH30・TOTO]

大古場隆士さん[総合H30・TOTO]、工藤光星さん[電子コR2・TOTO]）

14:00～14:10 休憩

14:10～15:10 グループ討議骨子報告

15:10～15:20 休憩

15:20～15:50 グループ討議 フィードバック

15:50～16:50 グループ討議 次回に向けて

16:50～17:00 次回の説明



明専スクール（第2日目）はグループ討議が主な活動内容となり、骨子報告しました。また、骨子報告後にはOBOGからのフィードバックの時間も設けました。

明専スクールは技術者としての働き方を体験、企業で重要視されている学びを先取りし、レベルアップすることを目的としています。実際に企業で活躍しているOBOGから直接指導・アドバイスを受けたことは受講生にとっても大変貴重な、実りある時間になったのではないかと思います。

次回、明専スクール（第3日目）は11/12（土）開催となっており、グループ討議の最終報告が予定されています。